

広報 ひろさき

2022

7/15

No.394

弘前ねぷたまつり

8月1日(月)～7日(日)

午後7時出発(7日は午前10時～)

新型コロナウイルスの影響により2年連続で中止とした弘前ねぷたまつりを3年ぶりに開催します。合同運行を観覧する際は、次の新型コロナウイルス感染防止対策などにご協力をお願いします。

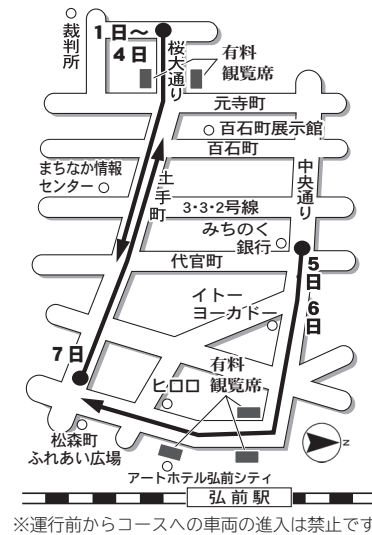
感染防止対策

- 観覧はマスク着用で
- 観覧者同士で社会的距離の確保を
- 歩道での飲酒・食事・食べ歩きの自粛
- 大声での歓声を自粛(拍手を推奨)

観覧のマナー

- 運行前の場所取りはおやめください。撤去する場合があります。
- 人ごみの中での喫煙や自撮り棒の使用、立ち小便やごみのポイ捨てなど、危険迷惑行為はおやめください。
- 運行中は運行コースにはみ出ないようにご注意ください。
- コース周辺の路上に駐車しての観覧は、近隣住民の迷惑となりますので、ご遠慮ください。

ねぷた合同運行コース



※運行前からコースへの車両の進入は禁止です。

ドローンに関する注意

ドローンなどの無人航空機の飛行には許可が必要です。ただし、ねぷた運行コースおよび観覧場所周辺を飛行することは、落下による事故につながる恐れがあることから、禁止されています。ドローンなどを見かけた人は近くのスタッフへお知らせください。

露店等の開設について

露店等を開設する場合は、火気器具等の使用の届け出をはじめとする各種手続きが必要となる場合がありますのでご注意ください。

■問い合わせ先 市立観光館(☎37-5501)

詳細は弘前観光コンベンション協会のWEBサイトへ

弘前ねぷた 300 年祭関連事業 市立博物館企画展 2

弘前ねぷた 300 年

残された文献やねぷた絵・写真などでこれまでの300年を振り返り、現在のねぷたを担う人々の思いを紹介します。

▼とき 前期…7月23日(土)～8月14日(日)
後期…8月20日(土)～9月25日(日)

※8月15日(月)～19日(金)、9月20日(火)は休み/前期は親子鑑賞会として市内の小・中学生と一緒に来館する保護者1人の観覧料が無料。

▼開館時間 午前9時30分～午後4時30分

▼観覧料 一般300円(220円)、高校・大学生150円(110円)、小・中学生100円(50円)

※()内は20人以上の団体料金。



障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生と外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人は無料。

【関連イベント】

◆ねぷた講座①

▼とき 8月11日(木・祝)、午後2時～

▼講師 小山隆秀さん(県立郷土館学芸主幹)

◆ねぷた講座②

▼とき 9月10日(土)、午前10時30分～

▼講師 三浦吞龍さん(弘前ねぷた絵師)

～共通事項～

▼定員 各日50人(先着順)

▼申し込み方法 7月25日(月)

以降に、市立博物館へ。

◆ふれあいイベント

たか丸くんがやってくる!

▼とき 9月10日(土)、午後2時～3時

※事前の申し込みは不要。

各講座・イベント参加料は無料ですが、観覧料が必要です。

■問い合わせ・申込先 市立博物館(下白銀町、☎35-0700)



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課(☎40-7036)まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます!
「マチイロ」で検索(iOS・Android対応)



新型コロナウイルスワクチンのお知らせ (6月28日時点)

3回目接種について

6月27日(月)までに市に届いた予診票のうち、VRS(ワクチン接種記録システム)で読み込んだ件数

接種回数	接種率
1回	86.2%
2回	85.7%
3回	81.9%

から、接種対象者(12歳以上の2回目接種完了者(6月28日現在))13万5,062人のうち、3回目接種完了者は11万573人(接種率81.9%)となっています。国は、「3回目接種により、低下した発症予防効果や重症化予防効果等を高める効果がある」と示しています。また、新型コロナウイルスワクチンの予防接種は令和4年9月30日までにを行うものと国から示されているため、3回目接種を希望する人は、お早めにお申し込みください。

4回目接種の接種券を送付

国の方針に基づき、市では3回目の接種が終了してから5カ月以上経過する人に、下表のとおり接種券を送付します。令和4年3月に3回目を接種した人の接種券は、医療機関の予約受け付けの集中を軽減するため、2回に分けて送付しますので、ご注意ください。

なお、接種が可能な月になっても接種券が届かない場合、何らかの理由で本市に接種した記録が到着していない、到着が遅れている等の理由が考えられます。接種券が届かない場合はコールセンターへご連絡ください。

3回目接種日	4回目接種可能時期	接種券発送日
3月1日～15日	8月1日～15日以降	7月22日(金)
3月16日～31日	8月16日～31日以降	8月4日(木)

■接種手続きなどに関する相談窓口 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎0120-567-745、月～金曜日=午前9時～午後8時、日曜日・祝日=午前9時～午後5時、土曜日は休み)その他の相談・新型コロナウイルスワクチン接種対策室(☎38-3190)

博物館の運営に
あなたの意見を

市立博物館協議会委員を募集



市立博物館の運営などについて市民の皆さんの意見を反映させるため、市立博物館協議会委員を公募します。

▼応募資格 18歳以上の市民(市議会議員、市職員(退職者を含む)、市の他の附属機関の委員、過去に本協議会の公募委員に選任された人は除く)で、年1回程度、平日の日中(2時間程度)に開催する会議に出席できる人

▼募集人数 1人

▼任期 委嘱の日(11月上旬予定)から2年間

▼報酬など 会議1回の出席につき、報酬1万円と交通費を支給

▼応募方法 8月10日(水・必着)までに、応募用紙に次の①・②の事項を記入の上、郵送、持参、ファクスまたはEメールで提出してください。

①住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別・職業・

電話番号・Eメールアドレス・主な職歴

②「私の考える博物館」をテーマにした小論文(応募動機を含む800字程度)

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、博物館で配布しています。なお、応募用紙は返却しません/持参する場合の受付時間は、午前8時30分～午後5時(7月15日(金)～22日(金)は臨時休館日のため除く)です。

▼選考方法 選考委員会で選考し、結果を応募者全員に通知します。

■問い合わせ・提出先 市立博物館(〒036-8356、下白銀町1の6、☎35-0700、ファクス35-0707、Eメールhakubutsukan@city.hirosaki.lg.jp)

子育て世帯を
支援します

子育て世帯生活支援特別給付金

子育て世帯で支給対象者となる人は、給付金を受け取ることができます。

▼支給額 児童1人につき5万円

▼支給対象者 平成16年4月2日(特別児童扶養手当の対象児童の場合は平成14年4月2日)から令和5年2月28日までに生まれた児童を養育する人で、次のいずれかに該当する人

①令和4年4月分の児童扶養手当を受給する人

※6月17日に支給済み。

②令和4年4月分以降の児童手当または特別児童扶養手当を受給する人で、令和4年度住民税均等割が非課税の人

※7月8日に支給済み。

③平成16年4月2日～平成19年4月1日生まれの子どものみを養育する人で、令和4年度住民税均等割が非課税の人

④令和4年4月分の児童扶養手当を受給していないひとり親の人で、令和2年2月以降の収入が、新型コロナウイルス感染症の影響により急変し、収入が児童扶養手当を受給している人と同じ水準になっている人

⑤令和4年度住民税が課税されている人で、令和4年1月以降の収入が新型コロナウイルス感染症の影響により急変し、住民税均等割が非課税相

当の収入見込みとなる人

▼申請が必要な人 支給対象者の③～⑤のいずれかに該当する人/②のうち特別児童扶養手当受給者を除く、令和4年4月分の児童手当が所属庁から支給された公務員



▼申請に必要な書類

○申請者の身分証明書(マイナンバーカード(表面)、運転免許証、健康保険証等)の写し

○受取口座となる通帳やキャッシュカードの写し

○児童の住所が市外の場合は、その世帯の住民票

○④か⑤に該当する人は、申請者および配偶者の任意の1カ月分(◆)の収入(給与収入、事業収入、不動産収入、年金収入)がわかるもの

(◆)…④は令和2年2月以降、⑤は令和4年1月以降のもの。

▼申請期限 令和5年3月15日(水)

▼支給日 ①・②の人…各種手当の受給口座に支給済み/③～⑤の人…申請してからおおむね3週間以内/令和4年1月2日以降に弘前市に住民票を移した人…課税状況を確認の上、順次支給予定

■問い合わせ・申請先 こども家庭課家庭給付係(市役所1階、☎40-7039)

収入減少など
対象者は申請を

国民健康保険料・後期高齢者医療保険料の減免

新型コロナウイルス感染症の影響で、収入の減少など一定の基準に該当する場合、申請により国民健康保険料または後期高齢者医療保険料の減免が受けられる場合があります。保険料で困っている人はお問い合わせください。

▼対象者 (1)世帯の主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った世帯/(2)世帯の主たる生計維持者の事業収入等の減少が見込まれ、次の①～③の全てに該当する世帯

①事業収入等のいずれかが、令和3年と比べて3割以上減少する見込みであること

②令和3年の合計所得金額が1,000万円以下であること

③減少が見込まれる事業収入等の所得以外の令和3年の所得の合計額が400万円以下であること

▼減免割合 (1)=10割、(2)=令和3年の合計

所得金額に応じて対象保険料の10割～2割

▼申請に必要なもの (1)=診断書等/(2)=世帯の主たる生計維持者の事業収入等の減少が見込まれることがわかるもの(源泉徴収票、帳簿、給与明細等)

※申請書は市ホームページでダウンロードできるほか、郵送でも送付しますので問い合わせを。

▼申請方法 申請書と必要書類を国保年金課窓口へ持参するか郵送の上、申請手続きを。

※受け付けは平日のみ/郵送申請の場合は、事前に問い合わせを。

■問い合わせ・申請先 国保年金課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、国民健康保険料について…国保保険料係、☎40-7045/後期高齢者医療保険料について…後期高齢者医療係、☎40-7046)

各種申請は
お早めに

後期高齢者医療制度についてのお知らせ

「限度額適用・標準負担額減額認定証」 「限度額適用認定証」の更新

被保険者で住民税非課税世帯の人は、医療機関の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、1つの医療機関への医療費の支払いが高額療養費の自己負担限度額までとなり、入院時には食事代が減額されます。また、被保険者で同じ世帯に住民税課税所得金額が145万円以上690万円未満の被保険者がいる人は、医療機関の窓口で「限度額適用認定証」を提示すると、1つの医療機関への医療費の支払いが、高額療養費の自己負担限度額までとなります。

所得状況等によって引き続き認定される人には、8月から使用する新しい認定証を7月下旬に郵送します（更新手続きは不要）。新たに認定証の交付を希望する人は、被保険者証、個人番号がわかるもの（通知カードまたは個人番号カード）を持参の上、窓口で手続きしてください。

令和4年度の保険料

均等割額 被保険者全員が 納める額	+	所得割額 所得に応じて 納める額 基礎控除後の所得 (※1) × 8.80% 〔所得割率〕	=	保険料額 限度額 66万円
4万4,400円				

(※1) …基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額(43万円)を差し引いた額。

【令和4年度保険料の軽減措置について】

①所得が低い人の軽減

同一世帯内の被保険者および世帯主の所得額の合計に応じて、均等割額の軽減が受けられます。

令和4年度	
世帯の所得額の合計	軽減割合
43万円 + 10万円 × (給与所得者等(※2)の数 - 1) 以下	7割
43万円 + (28.5万円 × 被保険者の数) + 10万円 × (給与所得者等(※2)の数 - 1) 以下	5割
43万円 + (52万円 × 被保険者の数) + 10万円 × (給与所得者等(※2)の数 - 1) 以下	2割

(※2) …給与所得者等(給与所得を有する人または、公的年金等に係る所得を有する人が2人以上いる世帯に適用)

②被用者保険の被扶養者であった人の軽減

後期高齢者医療に加入してから2年間は、均等割額が5割軽減されます。所得割額の負担はありません。

※被用者保険とは、会社員等の被雇用者が加入する健康保険です。世帯の所得が低い人は、より高い均等割額の軽減(7割軽減)が受けられます。

軽減判定にはさまざまな要件があります。詳しくはお問い合わせください。

■問い合わせ・申請先 国保年金課後期高齢者医療係(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎40-7046) / 岩木・相馬総合支所民生課窓口

該当する事業者は
申請を

交通事業者等への事業継続特別支援金の交付

市では、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化を踏まえ、原油価格の高騰が交通事業者等に及ぼす影響を緩和するため、市内に主たる事業所等を有する交通事業者等に支援金を交付します。

▼交付条件 申請時点で事業を営んでおり、今後も事業を継続する意思があること / 申請者(法人の場合は代表者および役員)が暴力団員等に該当しないこと

▼支援金の額 申請時点で所有する車両台数(令和4年6月1日時点の登録台数を上限とし、申請時点で休車している車両を除く)に次の金額を乗じた額



①高速バス事業者…国土交通省東北運輸局に登録し所有する事業用自動車1台につき20万円

②タクシー事業者…国土交通省東北運輸局に登録し所有する事業用自動車1台につき5万円

③運転代行業者…青森県公安委員会に届け出し所有する随伴用自動車1台につき2万円

▼申請方法 9月30日(金)までに、「令和4年度弘前市交通事業者等事業継続特別対策支援金交付申請書兼請求書」に必要事項を記入の上、必要書類を添えて提出を。

■問い合わせ・申請先 地域交通課(市役所3階、☎35-1124)

暮らしの Information

広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。また、催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。



郷土文学館の催し

【第4回文学忌「葛西善蔵」】

▼とき 7月23日(土)~29日(金)
※忌日の23日は観覧料無料、午前10時から弘前文学会による朗読会を開催。

▼ところ 1階ロビー

▼観覧料 高校生以上=100円、小・中学生=50円
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生と外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。

【郷土文学館企画展記念対談】

▼とき 8月20日(土)
午後2時~3時

▼ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホール

▼テーマ 「青春の美しい夢と

してのポエジー~抒情詩の魅力について」

▼出演 藤田晴央さん(詩人)、中嶋康博さん(詩人・岐阜女子大学職員)

▼定員 60人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼申し込み方法 7月20日(水)から電話か郷土文学館受付で。

☎郷土文学館(下白銀町、☎37-5505)

※あおり県民カレッジ単位認定講座。

みんなで描こう！ ひろさき金魚ねぶた展

市内の園児が描いた「金魚ねぶた」約800点を展示します。

▼とき 7月17日(日)~8月14日(日)

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階コミ

ユニケーションゾーン(大町側エスカレーター前)、イトーヨーカドー(駅前3丁目)地下1階連絡通路、アプリーズ(表町)4階特設会場

詳細はヒロロスクエアホームページ(<http://www.hiroro-square.jp>)で確認を。

☎市民文化交流館(☎35-0154、午前8時30分~午後9時)

藤田記念庭園の夜間開園

ライトアップされた幻想的な日本庭園を散策しませんか。

▼とき 7月23日(土)
午後5時~8時

▼ところ 洋館(藤田謙一資料室)、高台部、低地部

▼入園料 大人=320円、子ども=100円

☎藤田記念庭園(上白銀町、☎37-5525)

第31回青森県男声合唱 フェスティバル



▼とき 7月24日(日)、午後1時

30分前(開場は午後1時)

▼ところ 市民会館(下白銀町)大ホール

▼観覧料 無料

※事前の申し込みは不要。

☎弘前メンネルコール(鴻野くこうの)さん、☎090-1935-4924)

弘前工業研究所を一般公開

実験室の見学や科学実験の今と昔を体験できる各種企画、県内の日本酒やりんご酒の展示などを予定しています。

▼とき 7月29日(金)・30日(土)、午前9時~午後4時

▼ところ 弘前工業研究所(扇町1丁目)

▼対象 青森県民

▼参加料 無料

※10人以上の団体での来場は事前に連絡を。

☎弘前工業研究所技術支援部(☎55-6740)

まちなかクラフト村 「弘前工芸舎・夏限定企画展」

伝統的な技を生かした、新しいデザインの工芸品をお楽しみください。

▼とき 7月29日(金)~8月21日(日)の午前10時~午後4時

▼ところ 藤田記念庭園匠館(上白銀町)2階ギャラリースペース

▼入場料 無料

☎産業育成課(☎32-8106)

**シードル企画展
「WAのりんご～弘前シードルの魅力を発信！」**

▼とき 7月30日(土)～8月2日(火)の午前9時30分～午後4時30分
▼ところ 旧第五十九銀行本店本館(青森銀行記念館、元長町)
▼内容 弘前のシードルを展示し、リーフレットを使用して紹介/弘前のりんご酒の歴史に関する展示品を初公開(関連したミニセミナーも予定)
▼参加料 無料(ただし入館料〈一般=200円〉が必要)
問 Aプロジェクト (E) 19580101fuji@gmail.com)

植物園 de クラフト体験

夏休み限定企画「親子de楽しむ夏休み」の第1弾! 廃材を使って、オリジナルルームプレートを作ります。
▼とき 7月30日(土)、午前10時～11時30分
▼ところ 弘前城植物園
▼対象 小学生10人とその保護者(事前の申し込みが必要)
▼参加料 500円(材料代)
※別途入園料が必要(市内の小中学生は無料)。
▼持ち物 動きやすい服装、飲み物
問 藤田記念庭園 (☎ 37-5525)

**津軽ひろさき彩いろ展
～工芸とホビーライフ～**

津軽の工芸品やホビーライフ作品の展示・販売を行います。
▼とき 7月30日(土)～8月21日(日)の午前10時～午後5時
▼ところ 市立観光館(下白銀町)2階工芸品展示コーナー
問 市立観光館 (☎ 37-5501)

集まれ中高生!! 未来が見つかる企業見学【理工系分野女性活躍推進事業】

企業の生産や開発の現場を見学・体験し、地域の企業で働くことについて考えてみませんか。
▼対象 市内の中学生、高校生
▼参加料 無料
▼当日のスケジュール 市役所(上白銀町)に集合し、バス等で企業に移動。終了後、バス等で市役所まで移動し解散。
【株式会社ラグノオささき】
▼とき 8月3日(水) 午後1時～4時30分
▼内容 工場の品質管理体験
▼定員 10人
【株式会社コーア】
▼とき 8月5日(金) 午後1時～4時30分
▼内容 抗菌めっき技術体験
▼定員 8人
【株式会社栄研】
▼とき 8月8日(月) 午後1時～4時30分
▼内容 冷凍食品製造体験
▼定員 5人
～共通事項～
▼申し込み方法 7月27日(水)までに、Eメール(希望する企業名〈第2希望まで〉・氏名・学校名・学年・電話番号を記入)で申し込みを。応募者多数の場合は抽選で決定します。
問 企画課ひとづくり推進室 (☎ 26-6349、E) kikaku@city.hirosaki.lg.jp)

**太宰治ドラマリーディング
津軽カタリスト 夏の定期公演**

夏にまつわる作品を特集した朗読劇ステージです。
▼とき 8月6日(土) 午後2時～3時20分
▼ところ 太宰治まなびの家

(旧藤田家住宅、御幸町)
▼上演作品 『愛と美について』、『桜桃』など全5作品
※YouTubeでのライブ配信は、QRコードから視聴可(視聴にかかる通信料は自己負担)。
▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要/無料駐車場あり。
問 津軽カタリスト(平田さん、☎ 090-3123-3861)
※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

**『りんごの物語 一年と一日』
公開制作**

りんごの老木を描き続けている東京在住の画家・阿部澤氏が弘前に滞在し、約1年をかけて自身最大の作品を描くプロジェクト。約140年前、りんご栽培の先駆者たちが暮らしていた旧小山内家住宅で、作品制作の様子を公開します。
▼とき 8月6日(土)～14日(日)の午前10時～午後4時30分
※事前の申し込みは不要/入退場自由/休憩等により不在の時間あり。
▼ところ りんご公園内旧小山内家住宅(清水富田字寺沢)
▼参加料 無料
問 HIROSAKI AIR(樽澤さん、E) hirosakiair@gmail.com)

中央公民館の催し

【メディカルスタッフについて学ぼう】
看護師や放射線技師等のメディカルスタッフ(医療従事者)と、それを目指す大学生との交流や大学校内の見学、実習体験を開催します。
▼とき 8月8日(月)、午前9時30分～午後3時(予定)

▼ところ 弘前大学医学部保健学科(本町)F棟1階大学院講義室1
▼対象 市内の中学校に在籍する生徒=30人(応募多数の場合は抽選で決定)
▼参加料 無料
▼申し込み方法 7月27日(水)までにEメール、ファクスまたは郵送で申込書の提出を(申込書は中央公民館ホームページからダウンロード可)。
【子どもクラブ特別企画「子ども小説・まんがアカデミー～未来のために今できること～」】
プロの小説家・漫画家から、「作家になるためには」、「作品作りに必要なもの」、「人物や物語の設定方法」などを学びます。
▼とき 8月11日(木)祝、午後1時30分～3時30分
▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール
▼講師 雨川水海さん(小説家・弘前市在住)、黒杞よるのさん(漫画家・弘前市出身)
※ともに「フシノカミ～辺境から始める文明再生記」作者。
▼対象 市内に在住または通学している小学生～高校生=50人(先着順)
▼参加料 無料
▼持ち物 筆記用具、サイン希望者は書籍または色紙等
▼申し込み方法 8月5日(金)までに、電話またはEメール(住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・学校名・学年・電話番号を記入)で申し込みを。
【こどもアート体験ひろば2022】
さまざまなアートを一度に体験できるイベントです。
▼とき 8月21日(日) 正午～午後3時30分
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)
▼内容 いけばな体験、三味線

体験、吊りこま体験、土鈴(どれい)絵付け体験など
※詳細は中央公民館ホームページで確認を。
▼対象 市内の小・中学生=120人
▼参加料 無料
▼申し込み方法 8月4日(木・必着)までに、はがきかファクス、Eメール(住所・氏名〈ふりがな〉・学校名・学年・保護者氏名・電話番号を記入)で申し込みを。
※応募多数の場合は抽選/参加可否は後日案内/中止の際は、中央公民館ホームページやTwitterでお知らせします。
問 中央公民館(〒036-1313、賀田1丁目18の3、☎ 33-6561、F 33-4490、E) chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp)

ふるさと探訪バスツアー

バスと電車を利用して、弘南鉄道弘南線沿線の文化的・歴史的な名所や魅力ある施設と、弘南鉄道車両基地で貴重な車両整備技術を見学するツアーです。
▼とき 9月9日(金)、午前9時～午後3時(雨天決行)
▼集合場所・時間 弘前駅東口バスプール(午前9時)または運動公園第一駐車場(午前9時20分)
▼行程 観光いちご園アグリいな(田舎館村)→名勝金平成園(澤成園、黒石市)→中町こみせ通り(黒石市)→レストラン御幸(黒石市)→田舎館駅(田舎館村)→弘南鉄道平賀車両基地(平川市)
▼対象 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鱈町、田舎館村、西目屋村に在住の人=20人(最小催行人数10人)
▼参加料 1人2,500円(昼食、体験料金等全て含みます)

▼応募方法 8月10日(水・消印有効)までに、はがきまたはEメール(郵便番号・住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号・集合場所を記入)で申し込みを。1通の応募で2人まで申し込みできます(2人目の情報も記入が必要)。
▼その他 応募者多数の場合は抽選を行い(初めて参加する人を優先)、当選者にのみ当日の日程等を通知(発送日…8月19日(金)) /参加者は参加日前14日間の体調などを記載した参加チェックシートの提出が必要(チェックシートは当選通知と一緒に送付します)。
詳細は津軽広域連合ホームページ(<http://tsugarukoiki.jp/>)をご覧ください。
問 フラワー観光「ふるさと探訪バスツアー」係(〒036-8053、和泉2丁目1の1、☎ 26-2113、E) hirosaki@flower-travel.com)

**お盆だよ! 全員集合!
ひろさき圏域移住者交流会**

県外から弘前圏域市町村(弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鱈町、田舎館村、西目屋村)に移住した人や移住検討者が交流できる催しです。
▼とき 8月12日(金) 午後6時～8時
▼ところ コラーニングスペースHLS弘前(土手町)
▼定員 20人程度(先着順)
▼参加料 1,000円(ドリンク&おやつ代)
※オンライン参加も可。
▼申し込み方法 8月7日(日)までに、QRコードから申し込みを。
問 まちなかキャンパス(辻さん、☎ 090-1025-4769、E) info@machi-cam.com)

教室・講座

伝統文化親子日本舞踊教室

礼儀作法やゆかたの着方を楽しく学びます。

▼とき 令和5年1月までの毎月2回(第2・第4土曜日または日曜日)、午前10時30分～午後0時30分(発表会は年2回)

▼ところ 宮川交流センター(堅田2丁目)

▼対象 4歳～高校生(保護者の参加も可)

▼参加料 無料

☎西川菊静日本舞踊教室(☎090-6629-4287)

ねぶた絵・金魚ねぶた講習会

【ねぶた絵描き方講習会】

角燈籠(約53cm×39cm)の和紙に絵を描きます。

▼とき 7月23日(土)、午前10時～午後3時(休憩1時間)

▼対象 小学生以上=30人

▼持ち物 消しゴム

【金魚ねぶた作り方講習会】

6寸3分(約19cm)竹の骨組みへ紙貼り、墨、ロウ、色付けを行います。

▼とき 7月24日(日)、午前10時～午後3時(休憩1時間)

▼対象 小学生以上=20人

▼持ち物 消しゴム、はさみ
～共通事項～

▼ところ 市立観光館多目的ホール

▼講師 高橋勝良さん(弘前マイスター)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 7月16日(土)～20日(水)に、任意の様式(住所・氏名・職業〈学校名・学年〉・年齢・電話番号を記入)を弘前

観光コンベンション協会事務局に提出してください。詳細は問い合わせを。

☎弘前観光コンベンション協会(下白銀町、市立観光館内、☎37-5501)

現役 YouTuber に学ぶ 初心者のための動画編集講座

動画編集方法を学び、ワークショップ形式で実際に簡単な動画を制作します。

▼とき 7月24日(日)、午後1時30分～3時30分

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)視聴覚室

▼講師 MUU FREE LIFE(ムーフリーライフ)さん

▼対象 市内に在勤・在住の人=20人(先着順)

▼参加料 無料

▼持ち物 スマートフォンまたはタブレット

▼申し込み方法 7月22日(金)までに、QRコードまたはEメールで申し込みを。

☎ひろたんズ事務局(今泉さん、Ehirotans.imz@gmail.com) ※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

ひろさきポッチャ倶楽部 講習会

ポッチャに関するさまざまな疑問に60～90分程度の個別または少人数指導で答えます。

▼とき 8月2日(火)、9月18日(日)、午前10時～午後4時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室

▼対象 市内および近隣市町村在住の人(中学生以上)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 当日、会場で受け付け。待ち時間が生じるこ

とがありますので、事前に電話でお問い合わせください。

☎青森県ポッチャ協会(櫛引さん、☎080-1851-3741)

伝統文化子ども茶道教室

あいさつの仕方や和室の歩き方などを楽しく学びます。

▼とき 8月7日(日)・14日(日)、9月4日(日)、10月2日(日)・10日(月)祝、11月13日(日)・23日(水)祝、12月18日(日)、1月9日(月)祝・15日(日)の午前10時～11時(全10回)

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)2階集会室

▼対象 幼児～中学生=30人

▼参加料 各回200円(お菓子代として) ※靴下着用で参加を/事前の申し込みが必要。

☎江戸千家不白会弘前支部伝統文化子ども茶道教室(岡山さん、☎27-4639)

健やか協力隊員養成研修

▼とき 8月10日(水) 午前9時～正午

▼ところ 弘前大学健康未来イノベーションセンター(本町)1階

▼内容 健康講義、健康測定機器測定演習

▼定員 40人(先着順)

▼受講料 無料

▼申し込み方法 7月27日(水・必着)までに受講申込書に必要事項を記入の上、ファクスまたはEメール、郵送で申し込みを(受講申込書は青森県医師会ホームページからダウンロード可)。

☎青森県医師会健やか力推進センター(〒030-0801、青森市新町2丁目8の21、青森県医師会館6階、☎017-763-

5590、F 017-763-5591、E suk-kyoryokutaiin@lily.ocn.ne.jp)

筋力向上トレーニング教室の会場を追加

▼会場と日程 東目屋ふれあいセンター(中野字中豊田)=8月4日・18日・25日、9月1日・8日・15日・22日・29日(いずれも木曜日)、午後1時～2時(受け付けは午後0時50分まで)

▼内容 いすに座ってできる簡単なストレッチや筋トレなど

▼講師 弘前地区柔道整復師会

▼対象 65歳以上の市民 ※事前の申し込みは不要/参加者多数の場合は人数制限あり。

▼参加料 無料

▼持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装、室内用シューズ ☎介護福祉課(☎40-7072)

英語を使ってみよう、弘前大学イングリッシュ・ラウンジで2

小・中学生が弘前大学の留学生や教員の英語に触れる文化交流イベントです。Zoomによるオンライン配信で行います。

【小学生の部】

▼とき 8月20日(土) 午前11時～正午

▼内容 地域紹介の仕方を学ぶ

▼対象 小学校3年生～6年生=15人(先着順)

【中学生の部】

▼とき 8月20日(土) 午後1時～2時30分

▼内容 留学生へのインタビューにより異文化学習を行う

▼定員 15人(先着順) ～共通事項～

▼参加料 無料

▼申し込み方法 8月17日(水)

までにQRコードから申し込みを。

☎弘前大学教養教育開発実践センター弘前大学イングリッシュ・ラウンジ(多田さん、☎39-3138)

弘前圏域成年後見制度 普及・啓発講座

成年後見制度に関する講義と市民後見人による実践報告を行います。

▼とき ①8月20日(土)、午前10時から、②9月3日(土)、午後1時30分から

▼ところ ①市民会館(下白銀町)大会議室、②平川市生涯学習センター(平川市猿賀南田)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 ①は8月10日(水)まで、②は8月24日(水)までに、ファクスまたはEメール(住所・氏名・電話番号・出席する会場を記入)で申し込みを。

☎弘前圏域権利擁護支援センター(☎26-6557、F 26-6567、E h8-kenri@titan.ocn.ne.jp、日・月曜日は休み)

ひとり親家庭等就業支援講習会

【パソコン講習会(個別指導)】

▼とき 8月29日(月)～11月25日(金)(全34時間)

▼ところ S.K.K.情報ビジネス専門学校(徳田町)

▼定員 10人

【調剤薬局事務講習会】

▼とき 10月7日(金)～11月15日(火)の毎週火・金曜日

▼ところ ニチイ学館弘前教室(表町、アプリーズ4階)

▼定員 10人

【介護職員初任者研修】

▼とき 9月16日～令和5年

1月6日の金曜日(12月30日を除く)

▼ところ ニチイ学館弘前教室

▼定員 若干名

【調理師試験準備講習会】

▼とき 9月26日(月)・27日(火)

▼ところ 青森県武道館(豊田2丁目)

▼対象 本年度の調理師試験の受験申し込みをした人=4人～共通事項～

▼対象 ひとり親家庭の親または子および寡婦で、原則全日程出席できる人

▼受講料 無料(教材費、受験料は自己負担)

▼申し込み方法 8月9日(火)までに、申込書をこども家庭課(市役所1階)へ提出してください。 ※申込書は同課で配布。申し込み多数の場合は抽選で決定。

☎こども家庭課(☎40-7039)

初めて手話を学ぶ方のための体験講座

▼とき 8月27日、9月3日・10日・17日・24日(いずれも土曜日、全5回)の午後1時30分～3時

▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)

▼対象 県内在住の16歳以上の人=10人(先着順)

▼参加料 無料

▼申し込み方法 8月10日(水・必着)までに、はがきかファクス(「中弘地区手話講習会希望」と明記し、住所・氏名〈ふりがな〉・年齢・連絡先を記入)で申し込みを。

☎青森県聴覚障害者情報センター(〒030-0944、青森市筒井字八ツ橋76の9、☎017-728-2920、F 017-728-2921)

ひろさき認知症あんしん生活実践塾



認知症について、水分・栄養・運動・排泄の4つのポイントを軸に「体調を整えるケア」、「平穏な心理を保つケア」を学びます。

▼とき ①8月30日(火)、②9月21日(水)、③10月24日(月)、④11月29日(火)、⑤12月26日(月)、⑥令和5年1月23日(月) ※①のみの参加…基礎コース/①～⑥に参加…実践コース。

▼時間 基礎コース=午後1時30分～3時頃/実践コース=午後1時30分～5時頃

▼ところ 市役所(上白銀町)3階防災会議室

▼講師 竹内孝仁さん(日本自立支援介護・パワーリハ学会会長)、大里めぐみさん(東京武尊会東京令和館中野介護部長)

▼対象 市内で認知症の人を介護している家族や施設の職員=各コース6人

▼参加料 無料

▼申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入の上、8月18日(木)までに介護福祉課(市役所1階)へ提出を。申込用紙は同課窓口か、市ホームページからダウンロードできます。

問介護福祉課(☎ 40-7072)

その他

夏の交通安全県民運動

7月21日から31日までの10日間、夏の交通安全県民運動が行われます。夏期は、子どもや高齢者の歩行中や自転車利用中、飲酒運転による交通事故が多く発生しています。一人ひ

とりが道路の安全な通行を心掛け、悲惨な交通事故をなくしましょう。

問地域交通課(☎ 35-1102)

在宅ねたきり高齢者の寝具丸洗いサービス

自宅で生活をしているおおむね65歳以上のねたきりの人を対象に、寝具の丸洗いを無料で実施します。

▼サービス内容 掛布団、敷布団、毛布または丹前のいずれか各1枚ずつ、合計3枚までを専門業者が回収し、丸洗い・乾燥・殺菌消毒をした後、自宅へ返却します(所要期間は約1週間)。

▼実施期間 9月上旬～10月末

▼申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入の上、8月5日(金)までに、介護福祉課(市役所1階)または岩木・相馬総合支所民生課窓口へ提出を。申込用紙は介護福祉課窓口へ備え付けています。回収日・返却日は、申し込み受け付け後、利用決定通知でお知らせします。

問介護福祉課(☎ 40-7114)

地域密着型サービス事業者を募集

高齢者が要介護状態になっても、住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、身近な地域で提供される地域密着型サービス事業者を公募します。

▼公募するサービスと整備数 看護小規模多機能型居宅介護=1事業所(7つの日常生活圏域のうち、第三・東部・西部・南部圏域のいずれかに1カ所)

▼応募要件など 令和5年度中に整備が完了し、令和6年度からサービスの提供が見込める、応募時点で法人格をもつ団体

▼募集期間 8月1日～31日

▼申し込み方法 申請書に必要事項を記入の上、介護福祉課へ持参を(平日のみ/郵送不可) ※申請書は介護福祉課(市役所1階)で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

▼選考・発表など 書類選考による一次審査、プレゼンテーションとヒアリングによる二次審査で事業者を選考し、結果は応募者全員に書面で通知するほか、選定された事業者は市ホームページで公表します。

詳細は公募要項を確認するか、問い合わせを。

問介護福祉課(☎ 40-7099)

次世代医療基盤法による医療情報提供のお知らせ

【再通知を行います】

市は、医療ビッグデータを市民の健康へ生かすことを目的に、弘前大学とともに国の認定事業者である日本医師会医療情報管理機構(J-MIMO)と「次世代医療基盤法」に基づく医療情報提供契約を締結しました。

対象者には昨年7月以降、医療情報提供に関する通知を順次送付していますが、さらなる周知を図るため、国保被保険者へ再通知を行うこととしました。 ※再通知は、7月下旬に送付する国保被保険者証に同封。昨年7月以降に通知している内容を改めて知らせるもの。

○提供拒否(オプトアウト)

自身の医療情報の提供を拒否(オプトアウト)することができます。手続きを希望する人は国保年金課まで問い合わせを。 ※一度オプトアウトの手続きをした人は、同じ通知を受け取っても再度手続きをする必要はありません/国保から後期高齢者

医療への移行、国保への再加入、J-MIMOに提供する医療情報の追加などにより、再度通知対象になると、同じ人に複数回通知を送付する場合があります。

問国保年金課(☎ 35-1116)

弘前マイスター募集

市では、地域産業を支える優れた技能・技術の継承と人材育成を目的に「弘前マイスター制度」を制定しています。さまざまな分野の産業を長年支え、特に優れた技能・技術を持つ人の応募をお待ちしています。 ※他薦でご応募ください。

▼応募資格 市内に5年以上在住、または在勤する現役の技能・技術者で、対象職業に20年以上の従事経験を有する卓越した技能・技術者

▼募集期限 8月17日(水)

制度の要綱と認定申込書は市ホームページからダウンロードできます。

問産業育成課(☎ 32-8106)

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会

結婚を希望する单身男女のお見合いを支援しています。



▼とき 7月24日(日)

正午～午後4時

※事前の申し込みは不要。

市職員採用資格試験のお知らせ 学芸員(歴史)

▼採用予定人数 1人

▼第一次試験 書類選考による

▼受験申込書の提出方法 8月31日(水・必着)までに、人事課で配布または市ホームページに

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階多世代交流室A

問ひろさき広域出愛サポートセンター(☎ 35-1123<日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時>)

漏水調査を実施



上下水道部では、12月末までの間、市内全域を対象とした漏水調査を行っています。身分証明書と腕章などを携行した委託業者や市職員が、各家庭の敷地内に取り付けられているメーターや止水栓から漏水音を聞く調査を行うため、敷地内へ立ち入ることがあります。皆さんのご協力をお願いします。

▼調査時間 日中…午前8時30分～午後5時/夜間…午後9時～午前6時

問上下水道部水道施設課(☎ 88-8929)

7日間連続血圧測定チャレンジの参加者を募集!

正しい血圧の測り方を知りたい人、血圧が気になっている人など、この機会にぜひチャレンジしてみませんか。

▼チャレンジ内容 家庭で7日間連続して朝と夜(寝る前)の1日2回血圧を測定。所定の記録用紙に記録して提出すると、

掲載している受験申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して郵送か持参で提出を(持参の受け付けは平日のみ)。試験案内は、市ホームページに掲載しています。

問人事課(☎ 036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎ 35-1119)

500円相当の減塩商品をプレゼントします(先着400人)。 ※記録用紙は市ホームページでダウンロードするか、弘前市保健センター(野田2丁目)またはヒロロ(駅前町)3階健康広場で受け取りを。

▼受付期間 8月31日(水)まで

▼提出場所 弘前市保健センター1階受付またはヒロロ3階健康広場受付

問健康増進課(☎ 37-3750)

法人の設立・異動等の届出をお忘れなく

次の場合は、地域県民局県税部に届出書の提出が必要です。

- ①法人を設立したとき
- ②法人を解散・清算したとき
- ③法人の所在地、名称、代表者、資本金、事業年度等に変更・異動が生じたとき

添付書類等の詳細はお問い合わせください。なお、届出書の用紙は、同県税部に備え付けていますが、青森県庁ホームページからもダウンロードできます。詳しくは、ホームページで「各種申請用紙ダウンロード～法人県民税・法人事業税～(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/soumu/zeimu/010_02houjin.html)」を検索してください。

問中南地域県民局県税部課税第一課(☎ 32-1131、内線228)

人の動き		Population
		前月比
・人口	164,815人	(-33)
・男	75,576人	(-36)
・女	89,239人	(+3)
・世帯数	71,195世帯	(+110)
		令和4年6月1日現在(推計)

**第53回弘前市民文化祭
総合プログラムの表紙デザインを募集!**

7月から12月にかけて開催する市民文化祭の総合プログラム(A4判)の表紙デザインを募集します。

▼**募集作品** 応募者本人が創作した未発表のもの

▼**応募資格** 市民

▼**作品の規格** 大きさ…A3判(縦297mm×横420mm/右半分がプログラムの表紙、左半分が裏表紙になることを想定して作成すること) / 紙質と色…紙質(表現材料)は自由。着色は裏写りしないものを使用し、蛍光ペン・色鉛筆の使用は避けること / タイトル文字など…不要。ただし、文字が入ることを想定して作成すること。

▼**応募方法** 作品の裏面に、提出日現在の住所・氏名・年齢・職業(または学校名と学年)・電話番号を記入し、郵送または持参。

▼**募集期限** 7月30日(土・

必着)

▼**審査と発表** 最優秀作品1点と優秀・佳作作品を数点選考し、結果は応募者全員に通知。入賞者は市民文化祭の開会式(8月27日(土)予定)で表彰します。

▼**その他** 応募作品は原則として返却しません/作品の著作権は主催者のものとします/最優秀作品は市民文化祭総合プログラムの表紙として1万部製作され、市内の関係機関・施設・各団体などに配布されます。

問弘前市民文化祭実行委員会事務局(〒036-8182、土手町182の7、市社会教育協議会内、☎26-6168(火・日曜日、祝日を除く午前9時~午後5時))

ねぶたミニ展作品募集

応募作品は7月30日(土)から8月31日(水)まで、市立観光館2階ロビーに展示します。

▼**募集作品** ねぶた鏡絵(縦74cm、横55cm以内)、見送り絵(縦163cm、横74cm以内)、金魚ねぶた(直径18cm

以上)

▼**対象** 小学生以上のアマチュアの人

▼**応募方法** 住所・氏名・職業(学校名・学年)・年齢・電話番号を明記した紙を作品の裏側に貼り付けて、7月26日(火)までに弘前観光コンベンション協会へ持参してください。

※作品は9月5日(月)から30日(金)までに返却します。

問弘前観光コンベンション協会(下白銀町、市立観光館内、☎37-5501)

**津軽の食と産業まつり
出展者募集**

▼**開催日** 10月14日(金)~16日(日)の午前9時~午後4時30分(16日は午後3時まで)

▼**ところ** 運動公園内(豊田2丁目)

※克雪トレーニングセンターとエントランス広場は使用せず、野球場付近等の屋外スペースのみ/出展用のテントは実行委員会で準備します。

▼**出展内容** テントでの通常プ

FDA 青森・神戸線、名古屋線

夏期臨時便を運航!

FDAの期間増便により、8月1日(月)~28日(日)の期間中、青森・神戸線は1日2往復、青森・名古屋線は1日4往復で運航されます。この夏は、増便で便利になった青森・神戸線と青森・名古屋線をぜひご利用ください。

詳細はFDAホームページ(QRコード)をご覧ください。

問青森県企画政策部交通政策課航空グループ(☎017-734-9153)



ースのほか、キッチンカーブースを用意しています

▼**申込期限** 8月10日(水)

申込書と出展料などの詳細は、公式ホームページ(QRコード)で確認を。



問津軽の食と産業まつり運営協議会事務局(☎33-4111)

津軽塗職人を目指しませんか

伝統的工芸品「津軽塗」の担い手となる後継者育成のため、研修生を募集します。

▼**研修期間** 令和4年9月2日からの毎週月・水・金曜日、午前9時~正午

※令和8年3月末までの研修を予定。研修期間や受講料は変更になる場合があります。

▼**ところ** 弘前職業能力開発校第二校舎(田町5丁目)2階

▼**内容** 津軽塗に関する講義と技術研修

▼**対象** 市内に住所を有する50歳未満の人=2人

▼**受講料** 月額5,000円

▼**応募方法** 履歴書と応募理由書を作成の上、8月1日(月・必着)までに郵送または持参してください。

※応募理由書は、青森県漆器協同組合連合会と産業育成課(市役所5階)に備え付けているほか、各ホームページからもダウンロードできます。

▼**選考方法** 書類選考、面接

問青森県漆器協同組合連合会(〒036-8061、神田2丁目4の9、☎兼☎35-3629)

**土砂災害に備えて
~土砂災害警戒情報を発表~**

土砂災害警戒情報は、県と青森地方気象台が共同で、大雨警報発表中に土砂災害の危険度が

高まった市町村ごとに発表しています。

土砂災害警戒情報は市町村単位での発表となるため、より細かい区域での危険度情報がわかるよう、「青森県土砂災害警戒情報システム(https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/)」による補足情報の提供を行っています。補足情報では、5kmおよび1km四方の領域ごとに、「今後の情報に留意」・「注意」・「警戒」・「非常に危険」・「極めて危険」の5つの階級で危険度を表示します。

大雨時には、早めの情報収集、避難準備を心掛けましょう。

問青森県土整備部河川砂防課砂防グループ(☎017-734-9670) / 中南地域県民局地域整備部河川砂防施設課(☎34-1283)

**全国ギャンブル依存症家族の
会青森 in 弘前**

家族の「ギャンブルの問題」での借金、嘘、失踪などで悩んでいませんか。ギャンブル依存症はWHOで認められた「病気」で、常識では解決できない対応の仕方があります。同じ問題を抱える人たちが集い、対応の仕方を学びます。

▼**とき** 8月6日(土)

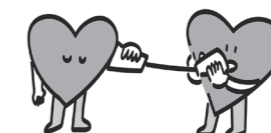
午前10時~正午

▼**ところ** 総合学習センター(末広4丁目)3階第一研修室

▼**参加料** 1人1,000円(資料代・会場代として)

※事前の申し込みは不要。

問全国ギャンブル依存症家族の会青森(遠藤さん、☎090-3755-2781)



休日在宅当番

内科	
診療時間…午前9時~正午	
8/7	関医院中津軽診療所(賀田1) ☎82-3006
14	さがらクリニック(桔梗野1) ☎37-2070
21	場崎クリニック(代官町) ☎38-6600
28	弘前温泉養生医院(真土) ☎82-3377

耳鼻いんこう科・眼科	
診療時間…午前10時~午後4時	
8/7	あきた耳鼻咽喉科クリニック(南城西2) ☎32-2332
21	たかはし眼科(紺屋町) ☎31-3456

歯科	
診療時間…午前9時~正午	
8/7	松山歯科医院(富田3) ☎33-2020
11	くどう歯科(茂森町) ☎31-0120
14	やまざき歯科医院(大清水4) ☎39-6666
21	弘南歯科医院(川先4) ☎26-0888
28	たかち歯科医院(向外瀬4) ☎37-5533

※本誌6月15日号に掲載した休日在宅当番が次のとおり変更になります。

内科	
7/31	坂本アレルギー呼吸器科医院(安原2) ☎39-6110

◎予定が変更となる場合がありますので、受診する際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話でご確認ください。

◎上記のほか、市急患診療所(野田2丁目、☎34-1131)で、内科・外科・小児科の診療を行っています。

休日…午前10時~午後4時
夜間…午後7時~10時30分

※夜間は内科と小児科のみ診療。

◎休日当番の割り当てがない日や急患診療所の受付時間外は、医療機関紹介電話(☎32-3999)へお電話ください。

**来てよ弘前! 行こうよ神戸!
キャンペーン**

神戸市や関西圏域の人が弘前を訪れたいようなアイデアを募集します。応募者の中から抽選で10人に、FDA(フジドリームエアラインズ)の青森・神戸間の片道航空券2枚1セットをプレゼントします。

▼**応募対象** 市民(当選は同一世帯1件まで)

▼**応募方法** 7月21日(木・必着)までに、はがき、ファクスまたはEメール(郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号、神戸市や関西圏域の人が弘前を訪れたいようなアイデアを記入)で申し込みを。

※当選者への航空券は抽選後、FDAから直接発送されるため、当選者の応募情報をFDAへ提供することをご了承ください。

▼**航空券利用期限** 8月31日(水)(8月5日~16日を除く)

詳細は市ホームページ(QRコード)をご覧ください。



問国際広域観光課(☎40-7017)

弘前大学教育学部附属特別支援学校の令和5年度入学者・転入学者を募集

▼対象 知的障がいがあり、愛護手帳(療育手帳)を持っている人、または医師による知的障がいがあることを証明する書類を提出できる人(いずれも通学時間がおおむね片道1時間以内)
▼募集人員 小学部第1学年…3人、第4学年…1人/中学部第1学年…6人(小学部連絡進学予定者3人を含む)、第2学年…2人、/高等部第1学年…8人(中学部連絡進学予定者6人を含む)
▼出願書類の交付 9月16日(金)までの平日
▼出願書類の受付 9月26日(月)~10月7日(金)の平日
※出願前に入学相談が必要。入学相談の申し込みは9月2日(金)まで受け付けます。
詳細は、学校ホームページ(https://home.hirosaki-u.

ac.jp/futoku/)を確認を。
問弘前大学教育学部附属特別支援学校(富野町、☎36-5011)

自衛官募集

【航空学生】
▼受験資格 高卒(見込み含む)で、海上=18歳以上23歳未満、航空=18歳以上21歳未満の人
▼試験日 9月19日(月)祝
▼受付期間 9月8日(木)まで
【一般曹候補生】
▼受験資格 18歳以上33歳未満の人
▼試験日 9月17日(土)
▼受付期間 9月5日(月)まで
【自衛官候補生(男女)】
▼受験資格 18歳以上33歳未満の人
▼試験日 男子=Web試験…9月中旬~下旬、口述試験・身体検査…9月

30日(金)
▼受付期間 9月6日(火)まで
【防衛大学校(一般・医学科学生・看護学科学学生)】
▼受験資格 高卒(見込み含む)で18歳以上21歳未満の人
▼試験日 一般=11月5日(土)・6日(日)、医学科学生=10月22日(土)、看護学科学学生=10月15日(土)
▼受付期間 一般=10月26日(水)まで、医学科学生=10月12日(水)まで、看護科学生=10月5日(水)まで
【予備自衛官補(一般・技能)】
▼受験資格 一般=18歳以上34歳未満の人、技能=18歳以上55歳未満で国家免許を持っている人
▼試験日 Web試験…9月26日(月)・27日(火)のいずれか指定する日、口述試験・身体検査…10月1日(土)
▼受付期間 9月16日(金)まで
詳細は問い合わせを。
問自衛隊弘前地域事務所(☎27-3871)

各種スポーツ・体操教室など

時…とき 所…ところ 内…内容 定…定員・対象
¥…参加料 持…持ち物

あすなろ体操スクール

時令和5年3月までの(土・日曜日、毎月2回)、午後5時30分~7時
所市民体育館(五十石町) 内①ボール、縄跳び、マット運動、跳び箱など/②マット運動、跳び箱、鉄棒、トランポリンなど/③ストレッチ、ソフトバレー、軽スポーツなど
定①4~5歳、②小・中学生、③成人
¥無料体験可能 問弘前体操連盟(宮地さん、☎090-9035-7874、午後5時~8時)

2022 夏休みトモロ一塾~夏休みの自然とスポーツ体験~

時①ユニバーサルスポーツ体験…7月26日(火)、午前10時~正午/②森遊び体験…8月2日(火)、午前10時~午後2時/③木登り体験…8月9日(火)、午前10時~午後2時
所①岩木山総合公園(百沢字裾野)体育館、②・③岩木山総合公園の森
内①ポッチャ、車いすバスケット/②木工クラフト、ロープワーク、カブトムシ採集/③ロープを使った木登り
定小学生=各15人 ¥①=200円、②・③=各1,500円
問7月15日(金)の午前9時から各開催日の4日前までに、岩木山総合公園(☎83-2311)へ。弘前駅前から無料シャトルバス運行(事前予約制)。

岩木山総合公園ポッチャクラブ

時7月29日(金)、8月30日(火)、9月27日(火)、10月25日(火)、11月29日(火)、12月27日(火)、1月31日(火)、2月28日(火)、3月28日(火)、午前10時15分~正午(全9回)
所岩木山総合公園(百沢字裾野)体育館
内遊びながら、ポッチャのルールとコツを学ぶ
定15人
¥1回200円
問事前に岩木山総合公園(☎83-2311、F83-2635、Einfo@iwakisansports.com)へ。氏名・生年月日・電話番号・障がいの有無をお知らせください。弘前駅前から無料シャトルバス運行(事前予約制)。

Night カヌー教室

時初心者部…7月30日(土)、8月3日(水)/経験者部…8月6日(土)17日(水)/…午後6時30分~8時、(土)…午後6時~7時30分
所

城北ファミリープール(八幡町1丁目)
内カヌーの体験、ライフジャケットを着ての浮遊体験、カヌー転覆体験(希望者のみ)
定小学生以上=各回10人
¥1回700円(傷害保険料含む)
持着替え、タオル、ウォータースーツ(裸足でも可)
問7月15日(金)の午前10時から、弘前B&G海洋センター(☎33-4545)へ。

市民ソフトテニス教室

時7月31日~8月27日の土・日曜日、祝日(8月13日・14日を除く全7回)、午前9時30分~正午
所弘前公園庭球場1~3コート
内3階級に分かれて練習
定市民(未成年者は保護者同伴が保護者送迎)
¥無料
持テニスシューズ
問弘前ソフトテニス協会(吉田さん、☎090-2026-8579)

泳げなくても楽しめる アクアビクスウォーキング

時8月9日・23日、9月6日・20日、10月4日・18日(いずれも火曜日、全6回)、午後7時~8時
所温水プール石川(小金崎字村元)
内アクアビクスウォーキングの教室
定各回20人
¥1回500円(傷害保険料含む)/全6回参加者は2,500円(初回一括払いのみ)
問事前に温水プール石川(☎49-7081)へ。

泳げなくても楽しめる 水中エアロビクス

時8月18日、9月1日・15日・29日、10月13日・27日(いずれも木曜日、全6回)、午後7時~8時
所温水プール石川(小金崎字村元)
内水中エアロビクスの教室
定各回20人
¥1回500円(傷害保険料含む)/全6回参加者は2,500円(初回一括払いのみ)
問事前に温水プール石川(☎49-7081)へ。

ラケットテニス教室

時8月22日~10月31日の毎週月曜日(9月19日、10月10日・

17日を除く)、午前10時~11時45分
所市民体育館競技場
内ラケットテニスの基本とゲーム
定市民=15人
¥無料
問7月31日(日・必着)までに、往復はがき(※)で市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎36-2515)へ。

ストレッチ体操&ウォーキング教室

時①8月22日~10月31日の毎週月曜日(9月19日、10月10日を除く)、午後2時~3時30分/②8月25日~10月27日の毎週木曜日、午後1時30分~3時
所市民体育館競技場
内ストレッチ、筋力トレーニング、障害物を使用したウォーキング
定市民=①②各20人
¥無料
問7月31日(日・必着)までに、往復はがき(※)で市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎36-2515)へ。

テニス体験教室

時①8月23日~10月25日の毎週火曜日(9月27日、10月11日を除く)、午後7時~9時/②8月24日~11月2日の毎週水曜日(9月28日、10月12日・26日を除く)、午前10時~正午
所運動公園(豊田2丁目)庭球場
内基本のストローク
定未経験者、ラリーが続かない人=①②各10人(学生を除く)
¥無料
問7月31日(日・必着)までに、往復はがき(※)で市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎36-2515)へ。

体力づくり教室

時8月26日~10月28日の毎週金曜日(9月23日・30日、10月14日を除く)、午前10時30分~11時30分
所市民体育館競技場
内ストレッチ体操、筋力トレーニング
定市民=20人
¥無料
問7月31日(日・必着)までに、往復はがき(※)で市民体育館(〒036-8362、五十石町7、☎36-2515)へ。

(※)…住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名(コースがある場合は希望コース)の記入を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。
共通事項…飲み物、汗拭きタオル、(室内の場合)室内シューズを持参し、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しくは各施設に確認を。

就労に関するお知らせ

労働相談会

労働者と事業主との間に生じたトラブルを解決するための相談会です。
▼とき 8月2日(火)、午後1時30分~3時30分
▼ところ 青森県労働委員会(青森市新町2丁目)
▼対象 県内の労働者、事業主
※随時受付(事前予約優先)
▼参加料 無料
問青森県労働委員会事務局(☎017-734-9832、労働相談ダイヤル☎0120-610-782)

在職者向けの講習会

【第1回自動車整備技能登録試験対策講習】
▼とき 9月5日(月)・7日(水)・9日

(金)・12日(月)・14日(水)、午後6時~9時
▼対象 在職中の人=10人
▼受講料 1,300円
▼募集期限 8月15日(月・必着)
【第二種電気工事士学科試験事前講習(下期)】
▼とき 9月7日(水)~9日(金)の午前9時~午後4時(休憩1時間)
▼対象 在職中の人=15人
▼受講料 1,600円
▼募集期限 8月17日(水・必着)~共通事項~
▼ところ 弘前高等技術専門学校
▼申し込み方法 ファクス、郵送または電話でお申し込みください。
※受講申込書のダウンロードと詳細はホームページへ。
問弘前高等技術専門学校(☎32-

6805、F35-5104、Hhttps://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/job/hi-gisen_zaishokusha.html)

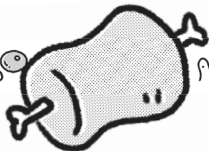
求職者支援訓練の受講者募集

【テレワーク・Webクリエイター科】
▼とき 9月1日(木)~12月28日(水)
▼ところ JMTC 弘前教室(御幸町)
▼対象 雇用保険を受給できない求職者
▼受講料 無料(テキスト代などは自己負担)
▼申し込み方法 事前に弘前公共職業安定所(南富田町)で受講手続きを済ませ、8月5日(金)までに各訓練施設へ受講申込書の提出を。
問弘前公共職業安定所(☎38-8609、音声案内42#)



広報ひろさきは環境にやさしい
インキを使用しています。

QRコードは(株)フューチャーの登録商標です。



第7回大森勝山じょうもん祭り

■問い合わせ先 文化財課 (☎ 82-1642)

世界文化遺産に登録されて初の祭り！史跡大森勝山遺跡を舞台に、遺跡ガイドやクイズラリー、講座などを行います。

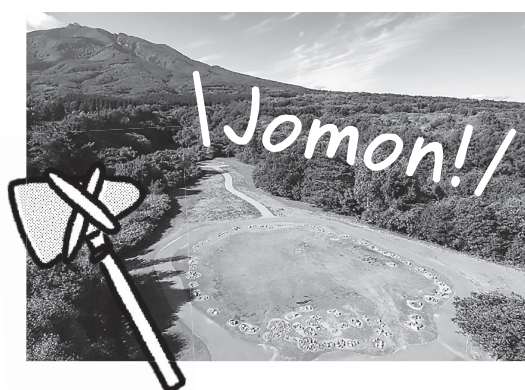
▼とき 7月31日(日)、午前10時～午後2時(予定)

※事前の予約は不要/小雨決行。

▼ところ 史跡大森勝山遺跡(大森字勝山)、裾野地区体育文化交流センター(十面沢字轡)

▼参加料 無料

イベントの詳細は市ホームページ「大森勝山遺跡」(QRコード)で確認を。



弥生いこいの広場イベント

■問い合わせ・申込先 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山、☎ 96-2117)

【動物さんのもぐもぐ観察】

▼とき 7月24日(日)、午前11時30分～

▼対象 動物広場入場者

▼参加料 無料(ただし、動物広場入場料が必要)

※事前の申し込みは不要。

【Summer スクール「飼育員のお仕事体験」】

▼とき 7月30日(土)、午前9時～午後2時

※現地集合・解散。

▼対象 小学校4年生以上=15人(先着順)

※7月15日(金)から申し込みを受け付け。

▼参加料 500円(豚汁、ジュース代含む)

※動物広場の入園料は不要。

▼持ち物 おにぎり、飲み物、タオル、着替え、帽子、長靴、ゴム手袋、敷物

【カブトムシ GET だけ!】

▼とき 7月31日(日)、午前10時～正午

▼参加料 無料

※動物広場に入園する場合は、別途入園料が必要。

▼参加方法 ハイランドハウス前で先着50人に配布するミッションカードのミッションを達成してください。

※雨天中止/事前予約は不要で、ミッションカードが無くなり次第受け付け終了。



第1回「弘前城跡の史跡・文化財」見学修理体験会

令和の大修理を行っている石垣や城門を間近で見たり、屋根材の色合わせをしたり、今しかできない見学修理体験会を開催します。

▼とき 8月6日(土)・7日(日)の午前9時～正午、午後1時～4時(受け付けは午前9時～11時45分、午後1時～3時45分)

▼内容 ①本丸石垣工事現場見学(15分程度)/②石垣裏込石へのメッセージ記入/③城門工事現場見学(小学生以上、1時間程度)/④二の丸南門屋根材の色合わせ体験(15分程度、各日500枚程度)

※③のみ事前の申し込みが必要。

▼ところ 弘前城本丸石垣工事現場(弘前公園内、本丸内濠)、三の丸追手門と二の丸南門工事現場

※①・②は本丸石垣工事現場入口(二の丸与力番

所前)へ、④は二の丸南門工事現場へ直接お越しください/③は申込時にお知らせします。

▼参加料 無料

▼③の申し込み方法 7月25日(月)～8月3日(水)の平日の午前9時～午後4時に、希望日時・希望の城門名・参加者氏名を、電話で公園緑地課へ。

▼注意事項 詳細は、市ホームページ(QRコード)で確認を。

■問い合わせ・申込先 公園緑地課(☎ 33-8739)



城門現場内は撮影禁止/運動靴・汚れてもよい服装・マスク持参で参加を/小雨決行ですが、強風などで安全確保ができない場合は中止することがあります/現場見学では、各会場で用意するヘルメットを着用してください。

